



多飲症の理解と看護（東京研修会場） - 私達が変われば、患者さんも変わる -

多飲症・水中毒の理解を深める。多飲症患者さんに関わる上でスタッフの意識改革の必要性を学ぶことができ、多飲症看護の具体的方法や指導方法を習得する。

開催日時：平成23年3月9日（水）13：00～16：00

授業内容

- ① 多飲症・水中毒について（病態、症状など）
- ② 北病院における多飲症看護の歴史（多飲症病棟開設まで）
- ③ 多飲症看護援助（スタッフ教育、体重測定、申告飲水、家族教室、その他）
- ④ 多飲症患者さんの事例紹介と看護実践
- ⑤ まとめ

講師

新津 勇 先生／山梨県立北病院

私は約10年、多飲症患者さんと関わる機会を与えられました。その中でいくつかの反省点と、そして小さいけれど大切な発見がありました。私たち多飲症病棟スタッフが、その援助が、如何にして変わったのか。そしてその結果、患者さんたちがどの様にして変わっていったのか。その経過と取り組みを伝える事で、皆さんの日々の看護の一助となれば幸いです。

相川千寿子先生／山梨県立北病院

多飲症患者さんへのケアに不安や疑問を抱えている方、何かしらの方法を模索している方… 今までのケアに一石投じてみませんか？ その波紋が患者さんやスタッフ、医療チームを変化させるかもしれません。その参考となるような学習会にしたいと思っています。

お申し込み方法

ホームページ <http://www.jpna.or.jp> 日精看で検索

トップページの「研修会のご案内」をクリック

ファックス 下記の参加申込書をご記入の上、東京研修会場へお申し込み下さい。東京研修会場 03-5796-7034

参加費 4,500円（会員3,000円）

※お申し込み受付、受講承認後、郵便振替用紙をお送りいたしますので、指定期日までに参加費をお振込下さい。

主催 日本精神科看護技術協会

東京都港区港南2-12-33品川キャナルビル7階 電話03-5796-7033

場 所 東京研修会場(品川) TEL. 03-5796-7033 FAX. 03-5796-7034 定員 80名

参加申込書 必要事項をご記入の上、この面をファックスしてください。

施設名 病棟・部署		<input type="checkbox"/> 会員 (No) <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 入会手続き中
送付先住所 お名前(フリガナ)	〒 _____ (勤務先・自宅 どちらか○で囲んでください)	TEL FAX(必須) E-mail
実務経験 職種/職位 参加動機	精神科(_____ 年) 身体科(_____ 年) (_____ / _____) 1.自己学習 2.職務命令 3.その他	その他

【お申し込みの結果】 受講の承認がされました 締め切らせていただきました